

## 教科目名 情報リテラシー (Information Literacy)

学科名・学年 : 制御情報工学科 1 年

単位数など : 必修 2 単位 (前期 2 コマ, 授業時間 39 時間)

担当教員 : 油田健太郎

授業の概要			
インターネット社会で通用する情報モラルを学ぶ。また、文書作成、表計算、プレゼンテーション資料の作成方法を学習する。応用として、C 言語の基礎を学ぶ。			
達成目標と評価方法		大分高専目標 (B2)	
(1) インターネットと基本的な情報セキュリティについて理解する。(レポート) (2) Word を使って、形式に合った文章を編集できる。Excel を使って、表計算ができる。(レポート) (3) プレゼンテーション資料を作成し、プレゼンテーションできる。(レポート) (4) プログラムの処理の流れをフローチャートで作成できる。(レポート)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	情報処理入門 WindowsXP の基本操作	情報モラルの学習, WindowsXP の基本操作とファイルやフォルダの管理, メモ帳やペイントの使用法, タイピング練習	【理解の度合い】
2	Word による文書処理	Word 文章の作成や編集, 段組み, 表の作成など	
3	〃		
4	Excel による表計算	Excel の表やグラフの Word 文章への貼り付け	
5	〃	(Word, Excel に関するレポート課題 1)	
6	PowerPoint によるプレゼンテーション	PowerPoint の基本操作やスライドの作成	
7	〃	PowerPoint を使った発表 (PowerPoint に関するレポート課題 2)	
8	C プログラムの基礎	C 言語の特徴, コンパイル方法, 定数・変数の宣言, データ型	
9	入出力と演算子	画面への出力, キーボードからの入力, 各種演算子	
10	〃		
11	処理の流れ	分岐, 繰り返し, フローチャートの作成	
12	〃		
13	C 言語の復習 (レポート 3)	C 言語を復習し, 理解を深める。 (C 言語のレポート課題 3)	
履修上の注意	作業着 (上着) を着用すること。 レポートは 3 回全て提出すること。		【総合達成度】
教科書	高橋参吉他, 「入門情報リテラシー Windows XP 版」, コロナ社。 石田晴久他, 「三訂版 入門 ANSI-C」, 実教出版。		
参考図書	高田美樹, 「改訂第 3 版 C 言語スタートブック」, 技術評論社。		
自学上の注意	苦手なところは, 何度も手を動かして練習すること。		
関連科目	プログラミング基礎 I		
総合評価	達成目標の (1)~(4) についてレポート 1~3 で評価する。 レポートを 1:1:2 の割合で 100 点満点として評価する。 総合評価が 60 点以上を合格とする。 再試験は, 総合評価が 60 点に満たない者に対して実施する。尚, 再試験の受験資格は, 課題を全て提出した者に与える。		【総合評価】 点